

「看護管理実践を“学会発表できる形” に変換する力を育てる」

認定看護管理者の更新にあたり記載をしなければならなかった「看護実践時間」が2025年度から廃止となり、それに代わり学会などで「看護管理実践の報告」をすることが求められるようになりました。この「看護管理実践」には、自身が関わった看護管理の実践（リーダーシップ、調整、教育など）を、具体的な事例や数値を用いて報告することが求められています。

この研修会は実践報告をしたいが、「どんな実践報告を報告したらよいのか？」「実践報告として発表するにはどんな形にしたらよいのか？」そんなあなたの疑問に答えます！

2025年度の査読者賞受賞者で、第29回日本看護管理学会学術集会でご講演をいただきました
柏木公一先生にその“コツ” ご講演をいただきます。奮ってご参加ください。

日時：2026年 3 月 8 日（日） 14:00 ～16:00

講師：柏木公一氏（国立看護大学校准教授）

開催方法：ZOOM オンライン（300人限定）

事前申し込み：1施設、1申し込みでお願いします

お申込みの方に開催の前の週にURLをお送りします。受講証明書の発行はありません。

申し込み人数に達したら募集を中止するご連絡をHPに掲載します。

対象：看護管理者

—— 実践を学会などで報告したいと思っている看護師
学生など

（日本看護管理学会非会員含む）

費用：無料

お申込み先：

<https://forms.gle/8kV9xf9cicpTEpEK9>

主催：日本看護管理学会学会誌編集委員会

問い合わせ先（勝山）：

mail katuyama@yokohama-cu.ac.jp

